

0 理念・目的・教育目標

進捗状況報告

関西学院大学の目指す理念をいっそう具体的なものとして実現するために、以下の施策が進められた。まず、かねてから準備されてきた人間福祉学部が認可され、2008年より開設される。また、学校法人聖和大学との合併契約が調印され、2009年の教育学部開設に向けての準備が整えられた。さらに兵庫医科大学との間に包括協定を締結され、今後、授業科目の相互提供など教育・研究の充実発展・教員間の相互交流などの推進が期待されている。とくに本学が重視する国際性を強化するという趣旨から、国際系学部の開設が議論された。その結果、現代国際学部（仮称）開設準備委員会を設け、2010年の開設にむけて検討を開始することとなった。

大学院においては、人間福祉学部の開設と同時に人間福祉研究科が2008年より設置される。また大学院教育の実質化のため、全研究科を対象とした授業評価アンケート制度が導入された。また、シラバスについても一部研究科で2008年度からネット利用を開始することとし、2009年度には全研究科で供用する準備をすすめている。奨学金制度の充実をはかったが、それ以外の研究奨励制度の充実、および課程博士の増加、優れた人材の確保を望んで、継続して大学院活性化諸施策を検討している。

また、本学の建学の精神や理念・目的を教職員に浸透させるための諸施策は、その現代的解釈の策定もふくめ、学院全体における教育連携を視野にいれながら、引きつづき取り組んでゆくこととしたい。

学内第三者評価の評価結果を受けての追加記述

2008年度4月に森下洋一理事長および杉原左右一学長が就任したが、すでに「21世紀初頭の関西学院基本構想」策定から5年経過し、また学院をとりまく環境の大きな変化に鑑みて、この構想を見直し将来へのビジョンとその実現にむけた戦略を、あらたに法人と大学が一致して策定すべきであるとの認識を両者が共有するにいたった。現在、本学が社会的に高く評価される大学でありつづけるために、策定委員会・検討委員会を通してミッションの明確化及び大学像（また教育の目標たる人間像）の設定がなされ、さらに重点施策を立案・計画する各WG（エンロールマネジメント、研究の質の向上、国際化の推進など）が創設されて、法人と大学が一体となって新基本構想及びそれに基づいた新中期計画を策定する努力がなされている。

学内第三者評価

関西学院大学の理念・目的は、ホームページ上ですべて公開されており、また、機会あるごとに、学生諸君に対してはもとより、広く社会に発信する努力がなされている。関西学院のこれまでの営みは、また、これから取り組もうとしている将来計画も、常に関西学院創設時の建学の理念を大切に、また誠実に堅持しながら打ち立てられており、他の学校にはない一本筋の通った学校としての生き方と認められる。ただ、キリスト教の文化的・思想的・社会的背景が薄い日本にあっては、建学の理念がもう少し具体性をもってわかりやすいものであることが望まれる。混迷を深める昨今の日本にあっては、関西学院の建学の理念はますますその必要度を増していくものであり、その意味からも、もっと身近なものになることが望ましい。昨年度の学内第三者評価が指摘している、大学・学部・研究科が掲げている理念・目的・教育目標が、実際にどの程度実現しているかの検証が今後推進され、「大学の質の保証」、「卒業生の質の保証」に繋がっていくことが期待される。

なお、「4月から理事長、学長が交替し、「21世紀初頭の関西学院基本構想」の策定から5年を経過したことから、関学の理念である「ミッション」に基づき「ビジョン」ならびに「戦略」の明確化を図るため、法人・大学が一体となった「新基本構想」を策定しようとしている。これに関しての記述が望まれる。」

なお、学外委員からは以下の意見があった。

学校創設当初から、建学の理念が明確であり、また、スクールモットーも明示されている。したがって、これらの理念・目標を、いかに現実化するかが問題である。

2007年においては、人間福祉学部が認可され、教育学部開設に向けての準備が進められた。また、兵庫医科大学との包括協定が締結され、さらに、現代国際学部（仮称）開設に向けての検討も開始される。このような一連の組織改革は、関学の理念や教育目標を実現するための重要な要素である。

また、大学院教育においては、全研究科を対象とした授業評価アンケート制度を導入するなど、教育の現場においても積極的な取組がなされていることが認められる。

ただ、卒業時において、一人一人の学生に、どの程度、関学の理念やスクールモットーが身につけられ、また、社会人となった後にこれらがどのように生かされ役立っているかについては、必ずしも明らかでない。このことに関する実態調査及び調査結果に基づく対応などは、今後の課題であろう。